

(2019年1月15日発行)

みやぎ憲法九条の会

九条の会よびかけ人 梅原猛さん逝去

1月12日「九条の会」呼びかけ人の梅原猛さんが死去しました。梅原さんは名古屋大学在学時の空襲や徴兵など、自身の苦い体験をとおして戦争は絶対ダメだという立場から九条を守らなければいけないということで「九条の会」呼びかけ人となっておられました。ご冥福をお祈りいたします。

3000万人署名九条の会連絡集約は34,482筆

2019年1月15日現在

宮城県内9条の会連絡会

前回報告(12月28日現在)の34,335筆より37筆増加して34,482筆になりました。なお、九条の会以外の団体では172,522筆の到達であり、合計で207,004筆になっています。3000万めざしてがんばりましょう。

みやぎ憲法9条の会では着払いハガキ付きチラシを新しく3万枚作成しました。これまで、9条の会チラシの届いていない地域を中心に広く全戸配付しましょう。

近日各九条の会にサンプルをお送りしますので、必要枚数の申請をみやぎ憲法九条の会事務局にしてください。

申請に合わせてお送りいたします。

ちゃんと手渡したい!
この子たちに、平和を

政治の役割はふたつあります。
ひとつは、国民を飢えさせないこと、
安全な食べ物を食べさせること。
もうひとつは、これが最も大事です。
絶対に戦争をしないこと!

菅原文太

宮城県内九条の会連絡会
連絡先 みやぎ憲法九条の会
Tel. 02-728-8812 E-mail. info@9.jp

安倍首相の 本当なの? 憲法改憲案 何も変わらないって...

「自衛隊を憲法9条に書き込む」

自衛隊のこれまで
自衛のための最小限度の実力
これまで歴代政府は、自衛隊は日本が認められた
た部の最小限度の実力範囲であって「憲隊」で
はないから、憲法9条に反しないと説明してき
ました。

各都府県調査で
は、「改憲を急ぐ
必要はない」が
6~7割です。

憲法9条に書き込むと
他国の戦争に参加して武力行使する軍隊に
2015年に成立した安全保障
関連法(安保法制)により、自
衛隊は日本が攻撃されていな
くても、他国とともにいつで
も、どこでも武力行使できる
ことになりました。

自衛隊の性格がこれまで大きく変わり、「憲隊」
としての働きをするようになります。
つまり、9条が無いと同じことになるのです。

日本国憲法 第九条
日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権
の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解
決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持
しない。国の交戦権は、これを認めない。

利金取戻金郵便
仙台北局
〒980-0811
176
発行有効期間
2020年1月20
日まで

郵便はがき
9 8 1 - 8 7 9 0

みやぎ憲法九条の会
3000万人署名係

(受取人)
仙台市青葉区柏木二丁目四十五番
フオレスト仙台五階

1月の19日行動

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

●仙台市の19日行動

1月19日(土)11:00~12:00

11:00よ集会を行い一番町通をデモ行進します。

場所 仙台市勾当台公園市民広場。

安倍首相の「9条に自衛隊を書き込む」とする改憲案は、この安保法制を合憲化するためのものです。まさに憲法9条の破壊です。

護衛艦の空母化や長距離ミサイルの増強などあからさまな軍拡路線と問答無用の政治姿勢はごめん。市民と野党の共闘でこんな政治を終わりにしましょう。みんなの声が届くまっとうな政治を取り戻しましょう。みんなの命と平和、しっかり守りぬきましょう！



●石巻市の19日行動

1月19日(土)15:00~16:00 場所 石巻工業高校前・蛇田交差点

●涌谷町の19日行動

1月19日(土)13:00~13:30 場所 涌谷公民館前交差点 (終了公民館で憲法 Café、毎月開催しますが、土日に当たる場合は第3月曜日)

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

1月の実施日：22日、29日。2月は6日、12日、19日、26日に実施します。1月15日の本日新年度に入って第1回目の街頭宣伝を実施しました。曇り空の寒い天候でしたが、参加した15名は元気に3000万署名を市民のみなさんに呼びかけました。

2月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 各九条の会のあるその地域、地域でポスターを掲げましょう。

- 名取市 ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内イベント情報】

戦争を語り継ぐ上映会（1月）

「ビルマの豎琴」

ビルマで終戦を迎えた音楽学校出の大尉が率いる小隊は、どんな時にも歌を忘れず、戦地で「旅愁」を歌い、イギリス兵と「埴生の宿」の合唱を交換する。豎琴を得意とする主人公の兵士は、終戦を知らず立て籠もっている部隊の説得を命じられ、現地に向かったが戦闘に巻き込まれ行方不明となった……。

「戦争と平和」の重みを普遍的な「音楽」という題材で描いた秀作。原作：竹山道雄。

監督：市川崑、出演：安田昌二、三国連太郎他。（1956年製作、116分）

日時：1月16日（水）13：30～15：30（参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

問合せ先：泉病院友の会378-3883

平成30年度吉野作造入門講座(後期)募集

講座は「吉野作造と大崎・歴史」「大正デモクラシーって何?」「現代から見た吉野作造」の3つのポイントから分かり易く解説します。

日時：1月16日(水) 14:00～16:00

会場：大崎市図書館・研修室3(大崎市古川駅前大通4-2-1)

日時：1月20日(日) 14:00～16:00

会場：吉野作造記念館(大崎市古川福沼1-2-3)

*16日、20日何れの会場でも可。各回とも講座内容は同じです。

講師：小嶋 翔さん(吉野作造記念館主任研究員)

料金：無料、定員：各回30名、申込：電話予約必要

主催：吉野作造記念館

問合せ・申込先：0229-23-7100

渡辺 治さん講演「新年からの闘いに向けて」

「市民の力で改憲発議を許さない！」

～新段階に入った安倍改憲の危険性と阻止の展望～

年末の臨時国会終了まで改憲発議どころか自民党案も決定できないまま改憲の策動は年を越すこととなりそうです。しかし、2019年7月の参議院選挙前の発議を狙う改憲勢力はどんな奇策を放ってくるか予断はゆるしません。これからの踏ん張りが、私たちのこれまでの歩みを真に意義あるものにします。

日時：1月26日(土) 13:15～15:45

会場：仙台パークビル2F ホール(勾当台公園)



市民のひろばステージの後のビルです。地下鉄南北線勾当台駅北1出口徒歩1分
022-200-2613)

講師：渡辺 治さん（九条の会事務局、一橋大学名誉教授）

参加費：500 円

主催：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：みやぎ憲法九条の会 022-728-8812 当日 080-8206-3511（佐藤）

憲法9条ってなにっしや Part 4 7

「立憲政治を取り戻し、安倍“壊”憲を止めるために」

国会審議を完全に形がい化して法律を制定し、閣議決定によって攻撃型空母を保有、外務大臣は北方領土交渉に関する説明を拒絶する等、従来の自民党政治とは全く異質の政治、独裁の政治が進行しています。他方で、世論調査の内閣支持率は40%前後を維持しています。このような状況で改憲勢力は通常国会での改憲発議を諦めてはいません。

この政治的危機を前に、立憲政治を守るための市民と野党の共同行動も進んでいます。共同行動を進める展望はどこにあるのか、そのために必要なことは何か、一緒に考えてみましょう。

講師：草場裕之弁護士（オールみやぎ共同代表、みやぎ弁護士9条の会世話人）

日時：1月27日（日）13：30～15：30

会場：泉区加茂市民センター（泉区加茂4-2、加茂4丁目 or 同南バス停下車）

参加費：無料

主催：9条を守る加茂の会

連絡先：油谷重夫 022-378-5765

沖縄に学ぶ NO. 8

講演「辺野古基地問題が私たちに問いかけるもの」

～戦争のない社会、地方自治、民意の尊重、生物多様性、持続可能な世界～

辺野古での埋立土砂投入強行に対し、埋立承認撤回で対抗する沖縄、2月の県民投票で県民の意思が示されます。米軍地基地の実態、環境汚染問題、辺野古・高江の現状、北東アジアの平和問題について学ぶとともに、基地撤去の実現に向けて一緒に考えてみませんか。

日時：2月8日（金）13：30～15：30

会場：泉病院友の会ホール

講師：佐久間敬子さん（弁護士）

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：泉病院友の会平和委員会 022-378-3883

若手弁護士9条の会劇団「ナインピア」

「ラストオーダー2」～ついにきた憲法改正、そのとき若者たちは～上映会

阿部一郎は28歳の独身会社員。就職したものの、給料は安く、学生時代に借りていた奨学金の返済に苦労する毎日を送り続けている。そのころ、日本でも世界同時多発テロが発生し、政府は自衛隊の多国籍軍への参加を決定した。奨学金の返済に苦しむ一郎は、政府からの派遣要請に従い、シリアへと旅立つのだが…。

仙台の若手弁護士のみなさんがスタッフになり、キャストになって創りあげた舞台劇をDVDにしました。憲法9条に自衛隊を書き入れ、緊急事態法が発動されたらどうなる。DVD鑑賞後、若手弁護士9条の会の染谷さんにお話を聞きます。

日時：2月9日（日） 13:30～15:00

会場：「ハートケア鶴ヶ谷」の1階ホール（宮城野区鶴ヶ谷2丁目）

お話し：染谷昌孝さん（弁護士・若手弁護士9条の会）

入場無料：どなたでも自由に参加できます

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

連絡先： 090-8780-8091（篠原）

ドキュメンタリー映画

「OKINAWA 1965」

アジア・太平洋戦争敗戦から72年

沖縄の本土復帰から45年。沖縄の戦後はまだ終わっていない。米軍占領下で戦争も基地もない沖縄を目指した人々のいま、みつめなおす・・・

日時：2月10日（日）13：30～15：30

会場：せんだいメディアテーク7階スタジオシアター(022-713-3171)

上映時間：①10時～ ②14時～(開場上映時間30分前)

料金：前売り一般1000円(当日1300円)、学生・高校生500円

主催：ドキュメンタリー映画「OKINAWA 1965」上映実行委員会 090-3365-5839

第45回（2019年） 2・11信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会

講演「こんな国で生きていく!？」

憲法改正、教育勅語の復活、LGBT差別、歴史修正主義など、いつの間にか時計の針を逆戻りさせるような復古的な保守反動の政治が膨張しています。いったいどうしてこのような事態に至ったのでしょうか？こうした流れを押し返し、個々人の自由、尊厳、権利が尊重されるような政治を構築していくことは可能でしょうか？

日時：2月11日（月）13：30～（開場 13：00 講演終了後デモ行進）

会場：仙台国際センター大ホール

講師：中野晃一さん（政治学者、上智大学教授）

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議

戦争を語り継ぐ上映会（2月）

「 記憶の澱 」 同時上映 「防衛フェリー ～民間船と戦争～」

先の大戦の記憶を、今だからこそ「語り、残したい」という人々があります。性暴力、捕虜の殺害、民間人の殺害、性の接待…。心の奥底にまるで「澱」のようにこびりついた記憶には「被害」と「加害」、その両方が存在しました。（2017年放送、50分、山口放送）

◆ 同時上映 「防衛フェリー ～民間船と戦争～」

戦争中に多くの商船と船員、漁船と漁師が徴用され撃沈された。いま、防衛省は民間フェリーと契約を結び、有事の運航を計画していた。（2017年放送、50分、名古屋テレビ）

◇日時：2月13日（水）13：30～15：30（参加費：無料）

◇会場：泉病院友の会ホール（泉区長命ヶ丘2-1-1）

◇主催：泉病院友の会平和の委員会

◇問合せ先：泉病院友の会378-3883

宮城県原水協講演会

「核兵器のない世界をめざして～禁止条約とNPT再検討会議～」

2017年7月7日によりやく国連で採択された核兵器禁止条約。現在の批准状況はどうなっているのでしょうか？そして、中距離核戦力を強化しようとするトランプ政権。ロシアは？中国は？核兵器をめぐる世界情勢はどうなのでしょう？そして、2020年のNPT再検討会議に向けて私たちの取り組むべきことは？

日時：2月16日（土）14：00～15：30

会場：東京エレクトロンホール宮城 601会議室

講師：前川史郎さんさん（日本原水協常任理事）

参加費：無料、どなたでも参加できます。

主催：宮城県原水爆禁止協議会（022-263-0022）